

第28号 越谷地区更生保護女性会だより

えんま



更生保護女性会創立六十周年記念式典

創立六十周年記念式典によせて



会長 染谷登士子

令和五年十二月四日(月) 創立六十周年記念式典が開催されました。越谷地区更生保護女性会は、昭和三十八年十一月に創立され、今年度で六十周年を迎えました。これもひとえに諸先輩方・関係各位のご指導・ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

記念式典に於きまして、創立以来六十年の会員の方々に特別功労賞、又十五年以上の会員の方々に感謝状、記念品の授与を行いました。

受章者を代表して謝辞があり、本日の感激を忘れず、安心安全なまちづくりに精進します。おことばでした。続きまして、ご多用中の中ご臨席を賜りましたご来賓の方よりご祝辞を頂きました。

第二部として、コンサートでは埼玉県警察音楽隊の素晴らしい演奏があり、閉会となりました。

当更女会が次の周年に向けて益々発展を遂げられる様尽力いたします。これからも犯罪や非行のない明るい地域社会作りに努めてまいります。

今後とも皆様には、ご健康にご留意頂き変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



県連盟受彰者祝賀会



1月22日(月) 越谷市中央市民会館において、顕彰伝達のつどいが行なわれました。

表彰・感謝状の皆様へ染谷会長より賞状が手渡されました。

顕彰伝達のつどい

令和5年度 愛の募金報告

| | |
|---------|------------|
| 募金総額 | 1,150,600円 |
| 内訳 | |
| ○県連盟納入金 | 287,000円 |
| ○地区活動費 | 748,540円 |
| ○支部活動費 | 115,060円 |

各自治会、企業、保護司、会員及びご協力をいただいた皆様方へ厚くお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

おめでとうございます

(敬称略)

- ・法務大臣感謝状
染谷登士子
- ・さいたま保護観察所長感謝状(5名)
坂田 庸子(越ヶ谷)、宇田 俊子(桜井)、土川 博子(増林)、長谷川壽美子(出羽)、西村 靖子(荻島)
- ・埼玉県更生保護女性連盟会長表彰(6名)
金谷真由美(越ヶ谷)、上原 充江(大沢)、関根とみ子(新方)、吉田美津江(増林)、石垣 節子(大相模)、上田佐和子(出羽)
- ・地域安全功労者感謝状(5名)
白藤 恵子(大沢)、柳川 恭子(桜井)、若井 盡子(大相模)、石塚 和子(大相模)、堀井 弘子(出羽)

令和6年度行事予定

- 一、第1回役員理事会
4月10日(水) 中央市民会館
- 二、総会・全体研修
5月20日(月)
中央市民会館劇場
- 三、社明駅頭広報活動
7月1日(月)
- 四、社明大会
「音楽と講演のつどい」
- 五、東ブロック研修会
9月19日(木) 草加市内
- 六、矯正施設訪問
10月
- 七、第49回市民まつり
10月20日(日)
- 九、第71回埼玉県更生保護大会
11月27日(水)
戸田市文化会館
- 十、新年会
令和7年1月

編集後記

今年度は、盛り沢山の行事に役員一同でこまごまの状況でしたが、ご協力いただいた皆様に感謝・感謝の心でいっぱいです。

来年度も更女会の活動に精一杯努力して参りますので、どうぞ、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。



・令和5年12月4日(月) 越谷地区更生保護女性会創立60周年記念式典が大勢のご来賓の皆様と会員の皆様にご出席いただき、「中央市民会館・劇場」において開催されました。

第一部 式典においては、越谷市長・さいたま保護観察所長・埼玉県更生保護女性連盟会長他大勢のご来賓をお招きし、開会のご挨拶を鈴木宏子副会長から、また、染谷登士子会長の主催者挨拶から永年会員表彰へと進行して参りました。

今回は、創立当初から会員となられ貢献されている方がお二人に

**越谷地区更生保護女性会
創立60周年記念式典から**



・高橋眞理子様・疋野英子様) 特別功労賞が授与されました。続いて66名の方々に永年会員として感謝状が授与されました。66名を代表して山崎美知子大袋支部長が会長より手渡され、尚、特別功労賞・感謝状の授与者を代表して謝辞を述べました。

次に、お忙しい中お越しいただいたご来賓の方々にご祝辞を賜り本当にありがたい事と感じております。

第二部では、埼玉県警察音楽隊の皆様によるコンサートが行われました。

音楽隊のプロフィール紹介のあと演奏が始まり、楽しい曲、懐しい曲等すばらしく、ひとときの癒しの時間とさせていただき、また



会場からアンコールの声があがりアンコール曲演奏後に染谷会長からお礼の言葉と花束の贈呈が行われ、閉会のご挨拶を浅見榮子書記が申し述べ第二部が終了となり、式典の幕が降りました。

60周年を迎え「小さな奉仕会」として活動が始まった更女会が次の世代を担う子ども達の育成を助け、犯罪をした人や非行をした少年の更生に協力し、犯罪・非行のない明るい社会をつくらうとする女性の自主的なボランティア組織として、これからも地道に活動を続けて行きたいと思っております。

どうぞ、これからも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

社明大会

令和5年7月3日(月)に社明大会駅頭活動が行われました。今年度は久しぶりに越谷市内を通る鉄道路線の各駅において駅頭活動ができました。

**越谷地区保護司会新年会
受彰者祝賀会退任保護司慰労会**

令和6年1月24日(水)に福寿家に於いて新年会・受彰者祝賀会・退任保護司の慰労会が開催されました。

式典には埼玉県更生保護大会に於いて、受彰者方並びに退任保護司の方長らく地域の為に尽力なされた方各々に記念品の贈呈がありました。



式典には埼玉県更生保護大会に於いて、受彰者方並びに退任保護司の方長らく地域の為に尽力なされた方各々に記念品の贈呈がありました。

引き続きまして祝賀会が開かれなごやかなうちに開きとなりまして。

令和5年度総会



令和5年5月15日(月)に中央市民会館劇場において令和5年度の総会を開催いたしました。総会では会員数240名中219名(内委任状158名)の出席のもと、令和4年度の事業報告・決算報告・監査報告並びに令和5年度の事業計画案・収支予算案が原案通り承認されました。今年度も新型コロナウイルスが完全に終息したわけではないので引き続き感染対策に気をつけて活動を続けてまいりたいと思っております。



東ブロック研修会参加報告

荻島地区 松澤いさ子

令和2年に越谷地区が当番地区として開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症が発生して感染拡大防止から中止になり延期が続いて、今年度4年ぶりに標記研修会が9月15日(金) 残暑の中「旧日光街道が通る歴史の街」越谷に皆様をお迎えし、開催されました。

開催地区の染谷会長の挨拶から始まり、県連盟の青木会長、ご来賓の方々のご挨拶をいただきました。

講義は統括保護観察官成瀬撰子様に「更生保護女性会に期待する

ハッキリ
くくくく
きききき
大大大太
はははは
目耳口心足



こと」で、地域に根を張り、密着した更女会の活動描いた一枚の絵に準えて、期待すると、目からも印象に残る講話をいただきました。

続いて、「あなたの笑顔がくれたもの」のビデオを鑑賞して、昼食後、午後から8グループに分かれてグループ討議を行いました。

「地域を編むためのコミュニケーション」を主題に3テーマを話し合いました。

テーマ

- 一、地域との連携・協働活動
- 二、高齢者・子どもの居場所づくり
- 三、愛の募金・新しい会員の勧誘等について

その後、全体会場に戻り、各班の代表者から活発な発表がありました。



講評は、さいたま保護観察所観察官秋山百合子様より、コロナ禍で人との関わりが少なく中、皆さんの顔を見ることが出来たこの研修会で、それぞれの地域で地道に工夫しながら取り組まれる更女会の活動の様子が伺えましたと、話されました。

地域によって活動の内容も様々ですが、地域、学校社会の中、更女会の支援活動が大切であると、学ばせていただいた研修会でした。最後に「描いた一枚の絵」ご紹介して、報告を終わります。



市民まつりに参加して

10月22日(日)、今年は市民会館、元荒川の土手、旧日光街道、越ヶ谷小学校で行われ、更女は旧道で会員の方々の手作り品や献品を販売しながら、買物をして下さる多くの方達と交流、会員さんも多勢来て下さり久々の再会に笑顔。品物もたくさんお買上げ戴き九万五千二百九十円、楽しい一日でした。晴天に恵まれ、事務局の方がテントも張って準備して下さいました。ありがとうございました。



第70回埼玉県更生保護大会

埼玉県更生保護大会が令和5年11月22日(火)、戸田市文化会館において開催されました。本年度もコロナ感染対策を踏えて参加者の規模を縮小して行われました。

今回は式典の前に「社会を明るくする運動」再犯防止啓発の映画鑑賞がありました。

本年度も更生保護女性会から顕彰では法務大臣感謝状、日本更生保護女性連盟会長表彰の方、又各地区会長の方々が参加されました。感謝状、表彰の受彰者の方に伝達されました。

続きまして、ご来賓の方からのご祝辞を頂き又、多数の方々より祝電のご披露があり閉会となりました。

中堅会員研究協議会に参加して

長野 良子

令和5年11月7日、さいたま共済会館にて開催。越谷地区から染谷会長他2名が参加しました。県連青木会長、さいたま保護観察小林所長のご挨拶後、一般社団法人日本更生保護連盟理事長千葉景子氏による講演がありました。「埼玉の洪沢さん」一万円札いいね・居場所、出番づくりは私たちが継いでますヨ」演題。洪沢氏は、徳川家に仕え、留学し、功績を築き、企業、銀行、社会福祉等社会を発展させました。

令和6年度より、洪沢栄一氏の一万円札に切替わります。洪沢氏は人間として困っている人を助けた。老人も含め、親子が一緒になって子育て支援が出来る社会。地域の人、行政と連携しながら、皆で支えあって楽しい生活を継続出来る社会を目指しました。その後中央研修川口地区中牟田雅子氏、関東地方研修深谷地区田口夏子氏、二名の報告がありました。

更女活動の推進に向けて安全、安心な地域づくりで人とのふれあいでの住みよい社会生活が出来る事を願っています。



清心寮を訪問

令和5年12月14日(木)に支援金としてお届けしました。

当日は、更生保護法人「清心寮」の清水義恵理事長及び西村穰施設長にお会いできました。



更生保護女性会 代表者実務研究会に参加して

平川 好子

令和6年2月20日・21日と長瀬・長生館において埼玉県内の更女会代表者実務研究会に、今回は二名参加ということで、会長代理として私がそしてもう一名、浅見榮子さんが出席いたしました。

20日(火)受付は12時から、開会は13時。13時20分から講話「更生保護女性会に期待すること」をさいたま保護観察所長・小林孝幸様からのお話がありました。

休憩・移動があり14時30分からブロック別研究協議会を16時20分まで、東西南北に分かれて行なわれ、東ブロックの11地区も出された協議事項に沿って進められました。この場では、司会者、書記、発表者が決められ、次のブロック別研究協議会発表の場で報告されるため、各地区からは熱心に意見が出され、皆さん真剣に対応していることに感動いたしました。

休憩・移動の後、16時30分〜17時10分までブロック別の協議事項のまとめを発表し、それに対して講評(感想)を秋山百合子さいたま

ま保護観察所観察官からいただき一日目の研修は終了となりました。18時からの懇親会も、同席となった方々とも和気あいあいと楽しく食事ができました。

二日目は、9時から日更女の研修報告を青木県連盟会長から、関更女の研修報告を熊谷地区から、県連盟研修報告を羽生地区から、それぞれ報告がありました。

休憩をはさんで、第六回理事会があり、会長以外は、オブザーバーとして同席させていただきました。11時30分閉会となり、二日間の研修は終了となりました。

第一日目は、天候も、まるで初夏を思わせる陽気でしたが、二日目は一変して、真冬に戻ったかのような寒い日となりましたが越谷に着くまで傘もささずに済んだのが幸いでした。

貴重な体験をさせていただき感謝申し上げます。

